

1 家庭ごみ中の容器包装廃棄物の割合の推移

参考資料1

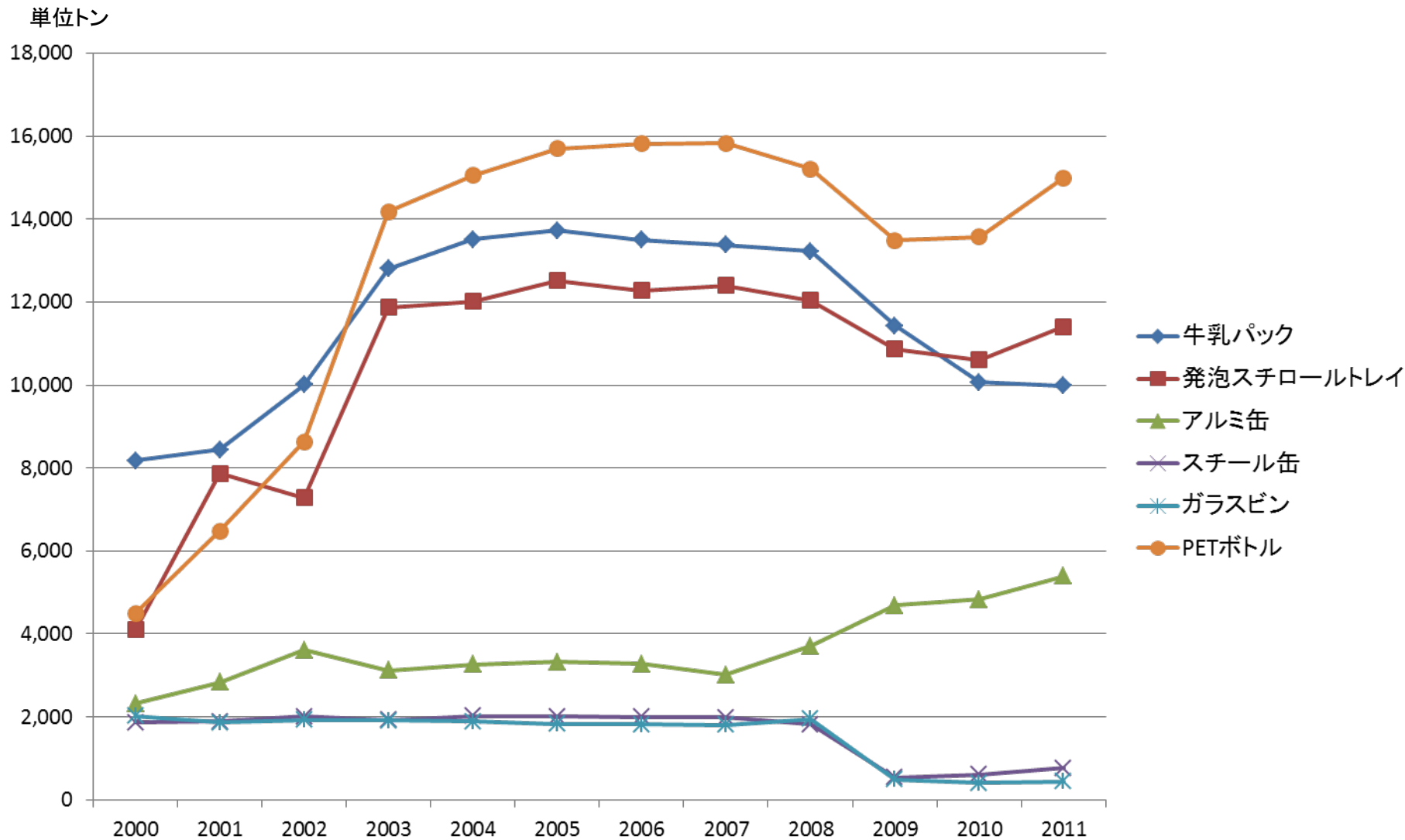
出典：環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査」

容積比(%)		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
容器包装	紙類	17.5	19.7	20.2	18.1	18.8	18.6	11.8	9.6	14.5	13.1
	プラスチック類	40.9	41.4	38.1	39.4	38.9	40.1	36.6	34.8	33.9	36.5
	ガラス類	0.7	0.6	0.5	0.6	0.6	0.7	1.6	1.4	1.2	1.3
	金属類	2.1	1.8	1.9	2.0	2.8	2.0	3.5	4.1	2.5	2.9
	その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.4	0.1
	合計	61.3	63.6	60.8	60.2	61.2	61.6	53.7	50.0	52.5	53.9
容器包装以外		38.7	36.4	39.2	39.9	38.7	38.4	46.3	49.9	47.5	46.3

湿重量比(%)		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
容器包装	紙類	7.2	8.5	8.5	6.9	7.6	8.0	7.8	6.0	10.3	9.1
	プラスチック類	10.2	10.1	8.9	8.2	9.5	9.1	8.4	6.7	8.8	8.9
	ガラス類	1.8	3.9	3.3	3.3	3.8	4.1	4.9	3.5	3.7	4.0
	金属類	4.1	1.5	1.5	1.5	2.2	1.5	1.9	1.5	1.3	2.1
	その他	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4	0.7	0.3	0.1	0.1	0.2
	合計	23.4	24.2	22.3	20.1	23.5	23.4	23.3	17.8	24.2	24.3
容器包装以外		76.7	75.8	77.7	79.9	76.5	76.7	76.7	82.2	75.8	75.9

2 店頭回収の状況

日本チェーンストア協会による店頭回収の状況



3 「3R行動見える化ツール」

平成25年10月
環境省

➡ 3Rに資する個々の行動(「3R行動」)が環境負荷を削減する効果を数値化して表すもの

メリット

- 消費者が、なんとなく環境にいいだろうということで実践してきた3R行動の環境負荷削減効果が、数値でわかる。
- 企業の取組の環境への貢献を、数値でPRできる。

3R行動の項目(例)

リデュース

- ・減量容器の販売
- ・量り売り販売
- ・レジ袋辞退
- ・簡易包装の推進
- ・マイボトル、マイ容器の利用

リユース

- ・リターナブル容器製品の販売
- ・古着のリユース

リサイクル

- ・ペットボトル
- ・食品トレー
- ・卵パック
- ・家庭用廃油
- ・アルミ缶
- ・スチール缶
- ・紙
- ・インクジェットカートリッジ

ツールの活用例

〔 環境負荷削減効果を
POPで店頭表示した例 〕



(協力:コープかながわ ハーモス荏田店)

「3R行動見える化ツール」の使用方法

環境省HP上のエクセル
で簡単な計算が可能！

① 該当する
3R行動を選択



② 3R行動の
行動量を入力



③ 3R行動の環境負荷削減
効果が自動計算される

3R行動 項目(例)	商品名	事業者 の 行動量	天然資源投 入量削減 (L)	廃棄物発生 量削減 (kg)	最終処分 量削減 (kg)	CO2削減 kg-co2
減重容器への 置換	軽量ペットボトル (500ml)の清 涼飲料水	1000本	原油 8.10	0.00	0.50	35.38
リターナブル 容器の利用	ビール瓶(500 ml)1本購入当 たり	500本				
食品トレー無 し販売	食品トレー⇒ポ リ袋(肉100g相 当)	1000個				
レジ袋辞退	レジ袋(Lサイ ズ)	2000回	原油 6.46	13.6	0.76	65.58
ペットボトルの 回収・リサイク ル	ペットボトル(50 0ml、33g)	10kg	原油 6.70	—	0.40	32.30

※計算可能な環境負荷削減効果は4つ。

- 天然資源投入量の削減量
- 廃棄物発生量の削減量
- 最終処分量の削減量
- CO2の削減量